

JET からの手紙

福島と世界の絆を深める仕事

福島県国際課
ウインズ・祐希

初めに

私が初めて福島を知るようになったのは、2011年の東日本大震災の時でした。当時、私はまだ高校生であり、テレビで災害による被害の映像を見て、福島県民のために何か自分にできることはないかと強く思いました。そして、学校で募金活動を行い、多くの生徒たちが福島に支援できたことを誇りに感じました。その時、将来私が福島で働くことは全く想像していませんでしたが、実際にこの県で働くことができると分かったときには、大変貴重な機会であつてうれしく思いました。

地域の人々との交流

最初の2年間、私は国際交流員（CIR）として福島県国際交流協会に配属となり、2020年9月から県の国際課で働いています。県庁内の課から翻訳を依頼されたり、取りまとめ団体のアドバイザーとして県内のJETプログラム参加者のサポートを行ったりしています。

その他にも、地域に向けてさまざまな国際交流イベ

ントを実施しています。福島県国際交流協会では、毎月英会話のイベント「Global Community Café（GC Café）」を開催しています。英語にあまり自信がない方から上級レベルの英語力を持つ方まで、誰でも参加できるような英語でのグループディスカッションを行っています。このイベントは福島市内だけではなく、「出張版」として他の市町村にも出向いています。この英会話のイベントを通して、多くの方と英語で話すことができ、毎回新しい出会いがあるのがとても楽しいです。参加者からは英語で交流できる貴重な機会ということで高評価をいただき、常連になってくれる方もいらっしゃいます。

また、小さな子どもと触れ合う機会を作りたいという気持ちから、2019年からは県立図書館と連携し、子ども向けに多言語でのお話し会を開催することになりました。「GC Café for Kids」というイベントでは、英語ともう1つの外国語の絵本を読み聞かせしたり、英語の童謡を歌ったりしています。子どもたちがかわいい笑顔で、英語の挨拶を元気よく繰り返している姿を見てると、私もとても楽しい気持ちになります。

異文化理解や外国への関心を深めることが大事だと



2019年福島オリエンテーションでの県内の国際交流員との写真



「地球体験キャラバン」で小学生たちと交流している風景

思っており、英語関係のイベントの他に、学校や公民館でカナダについての出前講座を行っています。また、ふくしま青年海外協力隊の会員とともに「地球体験キャラバン」という異文化体験学習を行うなど、福島県内の小学生からご年配の方まで、幅広い世代の人々と交流しています。

福島県の魅力を海外へ

福島県の今の姿を見るため、多くの外国人が来県しており、駐日大使視察ツアーをはじめ、中南米・北米の県人会若手会員の研修事業や県費留学生の受入れなどで英語の対応を手伝う場合もあります。



中南米・北米県人会の研修事業でアクアマリンふくしまへの訪問（1番右が筆者）

また最近、国際課ではエキサイティングで新しい情報発信事業「Fukushima Today」^(※)を始めました。このプロジェクトは中国の国際交流員とともに県内各地を取材し、SNSや情報誌を通して福島の現状と魅力を世界中の人々に伝えることを目的としています。福島県に暮らし始めて3年が経ちますが、海外の方に福島の案内や紹



「Fukushima Today」の取材のために東日本大震災・原子力災害伝承館を訪問

介することはとても大切なことだと感じています。

お互いを理解し合えること

この仕事は多種多様な業務があり、さまざまな経験を積むことができます。さらに福島県と世界中の人々を結ぶ架け橋となる活動を行っているので、やりがいがある仕事だと感じます。



福島県国際課の国際交流員との写真

国際交流員の仕事を通して1つ気づいたことは、日本人、外国人に関わらず、積極的に相手とコミュニケーションを取れば、共感できる場所はたくさんあり、そこからお互いの絆が深まることもあるということです。その橋渡しをする国際交流員の役割はとても重要だと思います。今後もこの経験を生かして日本で働き続けながら、異文化交流の魅力を伝えていきたいです。

(※) 「Fukushima Today」について（福島県国際課 HP）
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005e/fukushima-today.html>

プロフィール



ウインズ・祐希

カナダのバンクーバー市出身。ブリティッシュ・コロンビア大学で日本学とフランス学を専攻。大学生の時に1年間東京外国語大学に交換留学した。その後、国際交流員として2018年から

2年間、福島県国際交流協会に勤務。現在は福島県国際課で国際交流の業務を行っている。